

1章 導入

ヨーロッパへのいざない

ヨーロッパの地域的特色を明らかにしよう。

導入

地域の様子を大きく捉える
(自然・人間)

第1節

国家単位で地域を研究する
(政治・経済)

第2節

地方・大陸単位で地域を分析する
(社会・文化)

まとめ

日本との関係を捉える
(歴史・問題)

- Aでは、地域の事実の習得を通して...
- Bでは、事実を捉える概念の探求を通して...
- Cでは、探求して得られた概念を活用して...



▲ ヨーロッパの代表的な景観～位置を矢印で示そう～

左 (自然グループ): ①ソグネフィヨルド (ノルウェー南西部), ②コートダジュール海岸 (フランス南部), ③アルプスとU字谷 (スイス山中), 右 (人間の営みグループ): ④アイセル湖の大堤防 (アールスメール), ⑤スコットランドの牧羊 (イギリス), ⑥コロッセオ (ローマ), 下 (自然と人間の関わりグループ): ⑦リサイクルに取り組む人々 (フライブルク), ⑧ライン川を航行する貨物船 (デュースブルク)

めあて

ヨーロッパの自然と人間、また自然と人間との関わりについて詳しく知ろう。

地名・用語

(自然)

スカンジナビア山脈, アルプス山脈, ウラル山脈, イベリア半島, ライン川, ドナウ川, セーヌ川, 大西洋, 地中海, 北海, バルト海

(産業)

混合農業, 酪農・放牧, 地中海式農業, 園芸, 北海油田, キルナ鉄山, ユーロポート, ルール工業地帯

(都市名)

ロンドン, パリ, ベルリン, ローマ

(国名)

イギリス, フランス, ドイツ, イタリア, スペイン, ノルウェー, スウェーデン, ポーランド, ハンガリー

学習対象の自然



A

ヨーロッパの範囲と性格

ヨーロッパとは、どういう条件のところを指すのだろう？
ヨーロッパとは、どこからどこまでを指すのだろう？

ヨーロッパは、一般的にはウラル山脈よりも西側、地中海から北側の地域を指します。しかしこの境界も、自然環境や言語・宗教の違いにもとづいて、大ざっぱに引かれたものに過ぎません。ヨーロッパの範囲や性格は、その時の状況や人々の見方によって変化してきました。

かつてイギリスの人々は、海を隔てた「大陸」側をヨーロッパとみなし、大陸側の動きと距離を置こうとしました。イギリス海峡に境界を引けば、それだけヨーロッパの範囲は縮まることになります。

近年のヨーロッパは、拡大の一途をたどっています。ソ連の崩壊で、ヨーロッパの影響力が大きく東に伸びました。その結果、「東ヨーロッパ」と呼ばれ、ヨーロッパの端に位置づけられてきたポーランドやハンガリーは、今日ドイツなどと一緒に「中央ヨーロッパ」と呼ばれることもあります。

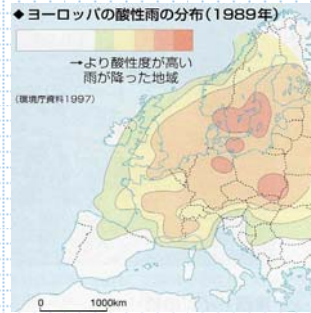
イスラム教が支配的なトルコも、キリスト教徒が多いヨーロッパと行動をともにしようとしています（EU加盟の動き）。すでにドイツやフランスには、トルコ系やアフリカ系の人々が移民し、生活の拠点を築いています。

ヨーロッパの境界を決めることは、簡単ではありません。

学習対象の人間

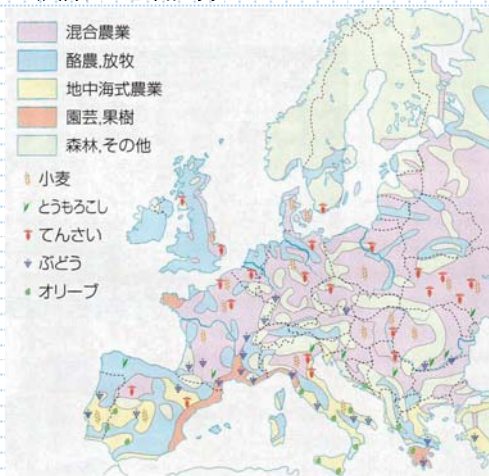


学習対象にみる人間と自然の関わり



工場や自動車から排出された窒素酸化物・硫黄酸化物は国境を越えて移動し、酸性雨を降らせている

▼ 農業の地域区分



▼ 資源の開発・輸送と工業の立地



B

ヨーロッパの自然と人間

ヨーロッパの人々は、自然をどのように利用してきたか？
その結果、どのような事態が生まれたか？

ヨーロッパの地形は、全般になだらかです。起伏の大きなところは、アルプス山脈やスカンジナビア山脈などの周辺に限られます。平坦な土地が広がるため、川の流れも緩やかです。ライン川やドナウ川では、上流まで大型船がのぼることができます。

自然環境は、時間がたってもそれほど急激に変化することはありません。しかし人間の生産活動は、それを大きく変える力を持っています。

自然を変える第1の働きかけは、農業です。ヨーロッパでは、小麦や穀物の栽培はもちろんのこと、肉や乳製品を得るために、早くから家畜（羊や牛・豚など）の飼育が行われてきました。土地を耕し、草地に放牧し、その規模を大きくしていく過程で、自然は元の姿を失っていきます。

自然を変える第2の働きかけは、工業化と都市化です。石炭や鉄鉱石の産地には鉄鋼業が発展しましたが、同時に煙や汚れた水も排出しました。工業化には多数の労働者を必要としたため、都市も大きくなります。都市周辺の森林は、燃料用の薪を得るために伐採され、はげ山も生まれました。今日では、酸性雨の問題が深刻になっています。

第1節 A

地域を概観するーヨーロッパの政治ー

めあて

ヨーロッパの政治の地域的な差異性と共通性を明らかにしよう。

なぜ地理を学ぶのか

ヨーロッパは 20 世紀に政治の激動を経験しました。ヨーロッパの地図を眺めていると、現代社会の大きな流れー民主化の動きーが見てとれます。

地名・国名・組織

イギリス、オランダ、ドイツ、フランス、イタリア

学習対象の地域



A 共通する ヨーロッパの政治

ヨーロッパの政治には、どのような共通性が見られるか？一言で表してみよう。

ヨーロッパには、大小さまざまな国があります。大半の国では、民主主義の考え方にもとづく政治が行われています。教育や環境・エネルギー問題などへの取り組みでは、先端的な取り組みをしている国が少なくありません。

意外かもしれませんが、つい近年まで東ヨーロッパや南ヨーロッパには、独裁者が権力を握る国がたくさんありました。しかし 1990 年代までには、これらの国々は民主化を遂げています。

ヨーロッパの国々の正式名称を調べてみましょう。例えば、イギリスの正式名称は、グレートブリテン及び北アイルランド連合王国といいます。ベルギーはベルギー王国、オランダはオランダ王国といいます。一方、ドイツはドイツ共和国、フランスはフランス共和国、イタリアはイタリア共和国といいます。

大きくは、王国のグループと共和国のグループに分けることができそうです。国名には、その国の政治のしくみが表現されています。

情報にアクセス 各国の名称や政治に関する情報は、外務省のウェブページが充実しています。様々なページのコンテンツを十分に比較しながら真理を見きわめ、読んだり、引用したりしましょう。

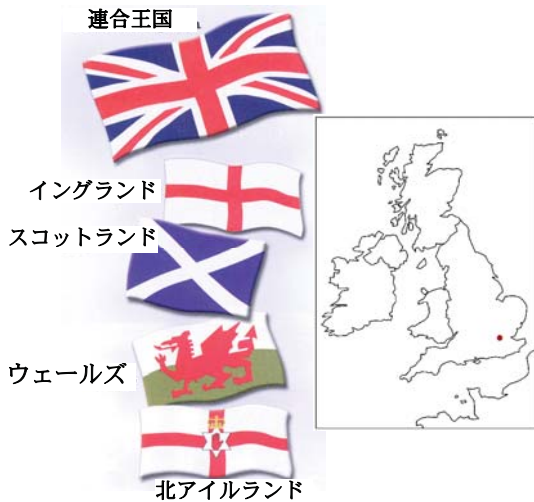
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/> 各国・地域情勢→ヨーロッパ（日本政府の見方）

リンクページ→駐日在外公館（各国政府・大使館の見方）

B 異なる ヨーロッパの政治

ヨーロッパの政治には、共通性のなかにどのような違いが見られるか？表にして、違いを表してみよう。

▼ イギリスの旗



イギリスは、イングランド・スコットランド・ウェールズ・北アイルランドから成り立つ連合王国である。地図を色分けし、地域と旗を線で結ぼう。エリザベスⅡ世の長男チャールズ皇太子は、「ウェールズ大公」の称号をもつ

▼ イギリスのブレア首相と国王エリザベスⅡ世



イギリスの貴族院（上院）の開会式に臨む国王エリザベスⅡ世

▼ ルーマニアのチャウセスク元大統領（1番左）と人民宮殿。宮殿前広場は1989年の革命の舞台となった



1 ことばの意味を知ろう

2 事実を調べて、整理しよう

- 以下の国の正式名称を、地図帳で調べなさい。
スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、ポルトガル、ポーランド、クロアチア
 - 「王国」の王の名前を調べなさい。また王の性別は何か。
 - 「共和国」の首相または大統領の名前を調べなさい。また出身政党はどこか。
- 1から3の結果を、下の表にまとめなさい。

王国グループの国名	王の名前・性別	共和国グループの国名	首相の名前・出身政党
・		・	
・		・	
・		・	

3 事実の背景・本質を考えよう

- 県議会議員または地元選出の国家議員が、どこに、なんのために視察に出かけているか、調べなさい。ウェブページをみたり、議会の事務局に尋ねたりするといいいよ。
- 身近なアジアの国々から、「王国」と「共和国」の事例を挙げてみなさい。
- スペインとルーマニアの独裁政治について調べなさい。独裁政治から民主政治への変化を、図式的に表しなさい。

	独裁者の名前	独裁政治の特徴	民主化のきっかけ	今の政治のしくみ
スペイン				
ルーマニア				

第1節 B

地域を捉える概念を探求するー国民が国を支配するー

めあて

ヨーロッパの地域的な差異性や類似性を説明する概念を習得しよう。

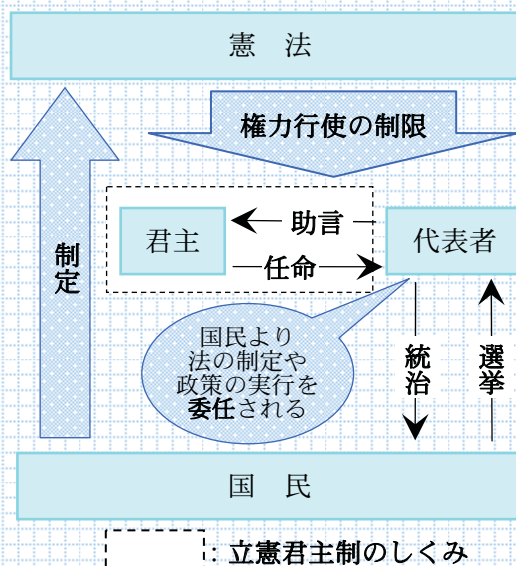
なぜ地理を学ぶのか

ヨーロッパの民主化は、様々な困難のもとに成し遂げられました。ヨーロッパを眺めていると、現代の民主政治のあり方と多様性が分かります。

概念

民主政治、専制政治、立憲君主制、共和制

政治の見方



A

民主政治

民主政治って何だろう？専制政治との比較で説明しよう。

B

君臨すれども統治せず

なぜ立憲君主制というしくみが生まれのだろう？ヨーロッパで立憲君主制をとっているのはどこだろう？

C

王様はいらない

なぜ共和制というしくみが生まれのだろう？ヨーロッパで共和制をとっているのはどこだろう？

民主政治とは、国民が国の政治の進め方を支配する考え方です。国民が選挙を行い、もっとも多くの支持を得た代表者またはグループに政治（権力の使い方）を委ねるしくみです。反対に権力者が国民の心や行動を支配するしくみを、専制政治といいます。

民主政治の進め方の1つに立憲君主制があります。君主とは、世襲で受け継がれる王・皇帝などの権力者をいいます。かつて君主のなかには、国民から好き勝手に税金を取ったり、兵隊を集めたりするものがいました。そういう横暴を防ぎ、憲法で君主の行動を制限する制度を、立憲君主制といいます。君主はもっぱら儀式的なことだけを行い、政治的な決定権はありません。実際の法律づくりは、議会が行います。

民主政治の進め方のもう1つは、共和制です。共和制の国には君主はいません。かつて人民が革命を起こし、特権をもった王・皇帝を退けたためです。そういう特権階級に代わって、国民の代表者が政治を行うことにしました。

ただし国民が選んだ代表者でも、国民の意向を無視した政治を行うことがあります。今日の多くの国では、定期的な選挙を実施したり、任期を限定したりして、代表者を交代させるしくみを取り入れています。

▼ スペイン首相の就任式



新首相は右手を憲法の上においている。首相就任に際して、聖書とスペイン国王らの前で、憲法への忠誠を誓う。首相が憲法に忠誠を誓うのはなぜか？国王の役割とは何だろうか？

▼ 東ヨーロッパ革命の流れ

国名	出来事
ハンガリー	1968年以降 カーダール政権、経済自由化政策→「民主フォーラム」結成（指導者 ボージュガイ）
チェコスロヴァキア	1969 1977 1989 チェコスロヴァキア連邦成立→「憲章77」発表→「市民フォーラム」結成（ハヴェル大統領）
ポーランド	1980 1989 1990 自主管理労働「連帯」（議長ワレサ）→非合法化→選挙で勝利→ワレサ大統領
ルーマニア	1974 1989 チャウシェスク大統領→独裁体制→経済の悪化→ルーマニア革命
バルト3国	1989 1991 200万人の「人間の鎖」→バルト3国独立
東ドイツ	1989 1990 ホーネッカー議長辞任→ベルリンの壁崩壊→ドイツ統一

▼ ドイツ連邦議会



▼ ドイツ連邦議会選挙のポスター



▼ ドイツのメイケル首相



下中：ドイツでは様々な政党が国民の支持を求めて議席を争います。
下右：2005年にCDU（キリスト教民主同盟）の党首メイケルが首相に就任しました。ドイツ初の女性首相です。

1 ことばの意味を知ろう

- 1 次のことばの意味を説明しなさい。
民主政治、専制政治、立憲君主制、共和制

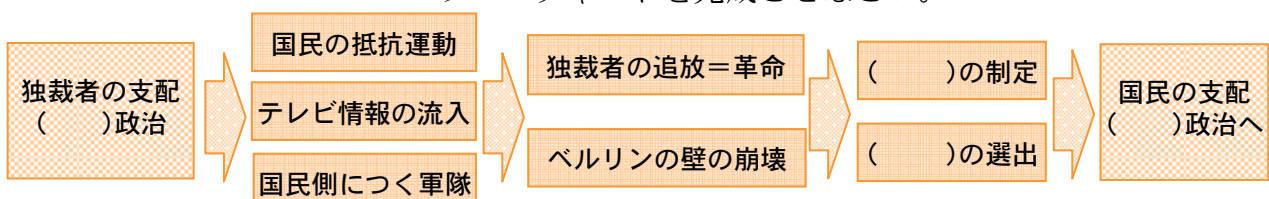
2 事実を調べて、整理しよう

- 2 ヨーロッパ各国を立憲君主制と共和制に分類しなさい。白地図を色分けするとともに、結果を下の表に整理してみよう。どのような傾向が分かりますか。

ヨーロッパの地域	立憲君主制の国	共和制の国	地域の特徴
北ヨーロッパ			
西ヨーロッパ			
南ヨーロッパ			
東ヨーロッパ			

3 事実の背景・本質を考えよう

- 3 君主は、普段どういう仕事をしているのか。イギリス、スウェーデンの事例を調べなさい。インターネットや世界要覧等で調べるといいよ。
- 4 アメリカ合衆国は、立憲君主制か共和制か。朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）は、共和制か。あなたの判断とその理由を示しなさい。
- 5 東ヨーロッパの事例をもちいて、民主化の条件と段階のフローチャートを完成させなさい。



第1節 C

概念を活用して事例研究を行う—スウェーデン—

めあて

立憲君主制の国の事例としてスウェーデンに注目し、政治から見たスウェーデンの地域的特色を明らかにしよう。

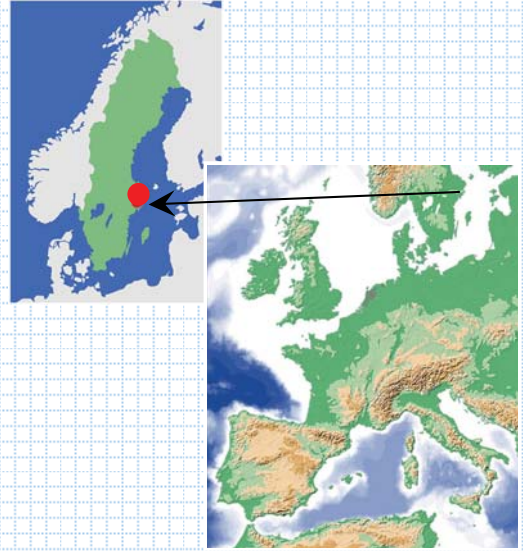
なぜ地理を学ぶのか

スウェーデンの政策には、多数の国民が求めた政治的選択が反映しています。同国は、立憲君主制下における民主政治の実験国として注目されます。

注目すべき事象・出来事

高福祉、オンブズマン、徴兵制、非同盟中立

学習対象の地域



A

スウェーデンの政治のしくみ

スウェーデンの政治のしくみは立憲君主制か、共和制か？なぜそのように判断できるか？

スウェーデンの正式名称は「スウェーデン王国」。スウェーデン王は、毎年ノーベル賞を授与することで知られます。現在王位には、カール 16 世グスタフが就いています。ヨーロッパの王室では、国を超えた交流が珍しくありません。グスタフの妻はドイツの出身です。

スウェーデンの議会は一院制をとっています。国民は支持する政党を投票し、各党には、得票数に応じて議席が割り当てられます。スウェーデンでは長年にわたって社会民主労働党が多数派を占めてきました。国民は高福祉・高負担の政策を選び、支持してきたといえそうです。

B

スウェーデンの制度・政策

スウェーデンの政治の特色とは何か？他国とは異なるどのような制度や政策がとられているか？

スウェーデンでは女性の社会進出が目立ちます。国会議員の 4 割を女性が占めています。公務員全体では 5 割に達します。また同国はオンブズマン制度発祥の地です。オンブズマンには、中立的な立場から行政に関する苦情に対応したり、政治を監視・調査したりする権利が与えられています。

スウェーデンは徴兵制を採っています。特定の国家グループに属さない非同盟中立政策をとることで、紛争に巻き込まれることを避けてきました。中立を守るために戦車や戦闘機も自国で生産し、一部は輸出に回してきました。中立性を評価された軍隊は、国連の平和維持活動に派遣されています。

▼ スウェーデン国会



▼ ノーベル賞の授賞式



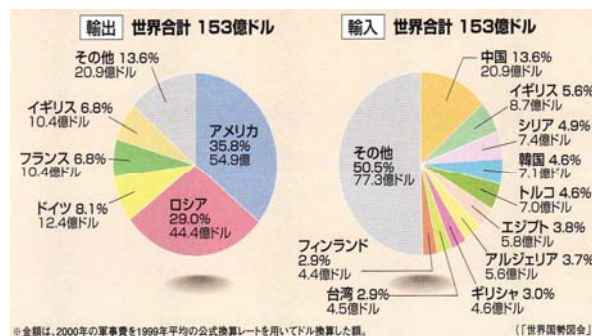
▼ ハマーショルド



▼ 国連に派遣された北欧軍



▼ 世界における武器の輸出入



上右：スウェーデン出身のハマーショルド国連事務総長は、コンゴの平和交渉の途中に飛行機事故で亡くなった。

下左：北欧諸国の軍隊は、世界の紛争地域に派遣されてきた。

下中：スウェーデンの武器輸出額は、2005年段階で5.9億ドル。

1 ことばの意味を知ろう

- 次のことばの意味を説明しなさい。
高福祉，オンブズマン，徴兵制，非同盟中立

2 事実を調べて、比較しよう

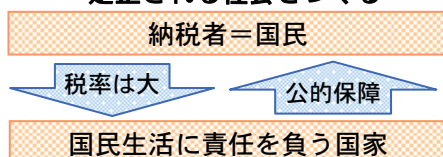
- スウェーデンの政治と日本の政治を、下の表を使って比較しなさい。どのような共通点と相違点を見出すことができますか。

比較の視点	スウェーデン	日本
君主の存在と役割		
議会構成・多数政党		
政治・経済のあり方		
軍事・外交のあり方		

3 事実の背景・本質を考えよう

- なぜスウェーデンの国民は、税負担の大きな福祉政策を支持してきたのだろう。下のモデル図を参考に、スウェーデンの選択を説明しなさい。
- どのような国が武器を輸出，輸入しているか。なぜスウェーデンは軍隊を海外に派遣するのか？
- 非同盟中立政策をとるメリットとデメリットとは何か。

**パターンA：個人間の格差が
是正される社会をつくる**



**パターンB：個人の自由や財産が
尊重される社会をつくる**

